

空間の価値を高める 高意匠仕上材

デザイン性の高い建築や施設においては、デザインのコンセプトを、材料および施工がいかにも実現できるかによって、その評価が左右される。そのため、デザイナーや施主の考える空間イメージを具現化するオリジナリティに富んだ仕上材が開発されているほか、色彩の組み合わせによりデザイン性を高める試みもなされている。

本特集では、仕上材による空間価値向上への取り組みについて、塗料・塗装を用いた建築物のカラープランニング・コンペ「グッド・ペインティング・カラー」最優秀賞受賞者へのインタビューも交えながら紹介していく。
編集部

〈第28回グッド・ペインティング・カラー最優秀賞受賞者インタビュー〉

“みんなで作った” 「木漏れ日グリーン」の新庁舎

— 国分寺市役所 新庁舎 —

竹中工務店 コトナ
鈴 晃樹氏 片岡 照博氏

— 28 —

高意匠仕上材が創る 新たな空間価値

四国化成建材
宮城 崇史

— 36 —

室内空間の質を向上させる 高意匠・高機能モルタル仕上げ材

富士川建材工業
藤本 裕磨

— 38 —